

ふるペー



ご利用ください 動く市役所……………5面
年末年始 窓口と施設の休業期間……………7面
ひとり親家庭応援ガイドブック……………10面

やさしいにほんごでのお知(し)らせ



資源をごみにしないで 正しい分別を



ビンの選別作業の様子

年末年始は大掃除などでたくさんのごみが出やすい季節です。皆さんが出したごみは、作業員によって、1つ1つ確認をしながら選別が行われています。その中には、誤ったごみの分別が多くありました。正しい分別にご協力をお願いします。

問合せ 資源循環課 ☎042(346)9535

令和2年度

1人1日当たりのごみ排出量

令和2年度は、1人1日当たりのごみ排出量の少なさで、人口10万人以上50万人未満の236市町村中、小平市が全国8位(平成30年度(有料化前年)は23位)になりました。しかし、ごみの中には、本来、リサイクルできる資源が、ごみとして多く出されるなど、正しく分別されていない場合もあります。また、誤ったごみの出し方で火災や作業員の怪我などの事故も発生しています。普段のごみの出し方や分別方法を、いま一度意識してみませんか。



人口10万人以上50万人未満の自治体における1人1日当たりのごみ排出量(環境省 一般廃棄物処理事業実態調査の結果(令和2年度)について 表-6リデュース(1人1日当たりのごみ排出量)取組の上位10位市町村より)

誤ったごみの出し方で 火災や事故が発生しています

ごみ収集車の火災事故が発生

令和4年度、燃やさないごみの回収中に火災事故が発生しました。火災の原因は、燃やさないごみに混入していたノートパソコンのリチウムイオンバッテリーでした。廃棄する際は、指定場所にある回収ボックスへお願いします。



選別作業時に針刺し事故が発生

令和3年度、資源の選別を行っていた作業員が、ごみ袋の中に入っていた注射針が手に刺さり、けがをする事故が発生しました。注射針などは、市では収集できません。病院や薬局などに返却するようお願いします。

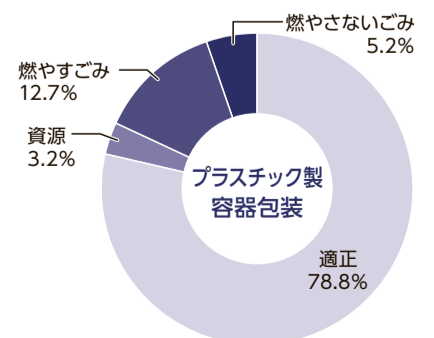
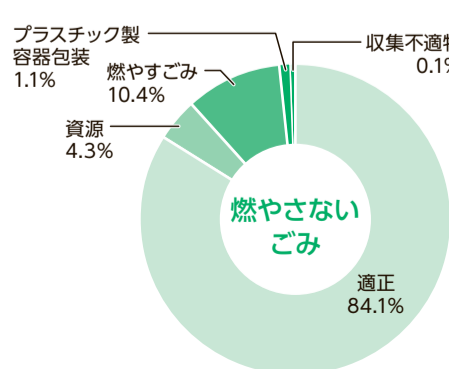
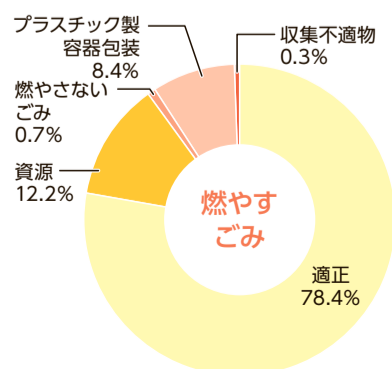


事故を防ぐには、正しい分別をすることが必要です。分別方法など、詳しくは2~4面をご覧ください。

ごみの約2割は分別が不十分 リサイクルできる資源もごみに

市では、家庭から出されるごみ袋を開封して、分別状況を調査・分析しています。令和4年1月時点の結果は、それぞれのごみについて、7~8割は適正に分別されており、令和2年1月と比較して、大きく改善されました。しかし、約2割は分別が不十分でした。リサイクルできる資源は資源として出すなど、しっかり分別をして、ごみの排出量を減らしましょう。

収集ごみ別の組成割合



※グラフの割合は、端数四捨五入により、合計が100%にならない場合があります。

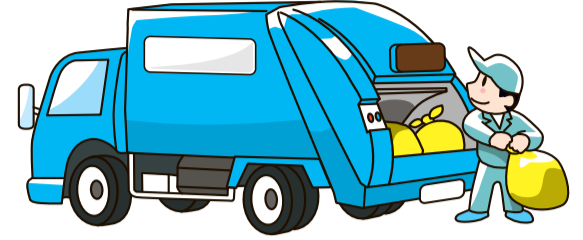
令和3年度ごみ組成分析調査結果より

正しい分別と工夫で ごみを減らしましょう

令和3年度に小平市で出た資源とごみの量は、47,992トンです。収集運搬や、中間処理施設、最終処分場などのごみの処理にかかった総処理経費(清掃費)は、35億円にもなります。1人あたりでは、年間約18,000円の経費がかかっています。

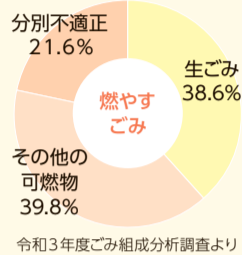
分別がきちんとされ、ごみの量が減れば、ごみの処理にかかる経費の削減にもつながります。限りある資源のためにも、正しい分別やごみの減量に心がけるようお願いいたします。

問合せ 資源循環課 ☎042(346)9535



燃やすごみ

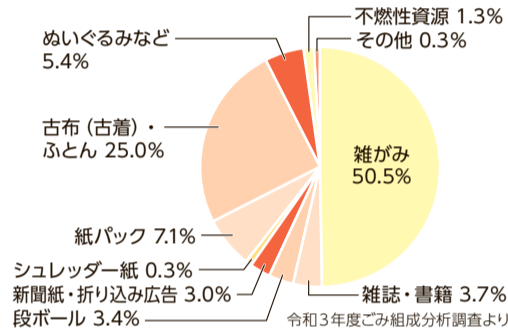
市内で出たごみの約90%以上が燃やすごみです。燃やすごみとして出されたごみの21.6%が誤った分別でした。燃やすごみの中には、リサイクルできるものや、まだ食べられる食品などが混ざっています。燃やすごみの捨て方を工夫したり、分別をいま一度確認して、出すごみの量をさらに減らしましょう。



小さな紙も 捨てずにリサイクル

燃やすごみのうち、12.2%がリサイクルできる資源でした。中でも、雑誌などの紙類が約68%と最も多く、古布(古着)・ふとんなどが約25%でした。資源への分別を徹底すれば、さらにごみの量を減らせます。

燃やすごみに出されたりリサイクルできるもの



資源で出せるもの

- ▷雑誌・本・雑がみ
- ▷新聞紙、段ボール
- ▷古布類、ふとんなど
- ※紙パック、牛乳パックはスーパーの店頭回収などで回収しています。
- ※正しい資源の出し方など、詳しくは4面をご覧ください。

燃やすごみとして出すもの

- ▷汚れやおいがついているもの
- ▷ちり紙、ピザの箱、石けんや線香などのおいのついた紙、カップ麺の紙容器・フタ
- ▷特殊な加工(防水加工など)がされているもの
- ▷レシートなどの感熱紙、紙コップ、写真、クッキングシート、圧着はがき

減量のポイントは生ごみの捨て方

燃やすごみの中で、生ごみが全体の約40%を占めています。生ごみは約80%が水分で、水分が重さと臭いの原因になっています。水をしっかりとしぼるだけで、生ごみ全体の約10%を減らせます。



できることから始めませんか 食品ロスを減らしましょう

食品ロスとは、まだ食べることができるのに捨てられてしまう食品・食材のことをいいます。日本では、年間約522万トンの食品ロスが発生しています。これは、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた食糧援助量(2020年で年間約420万トン)の1.2倍に相当します。また、国民一人あたりになると、毎日お茶碗1杯分の食べ物が捨てられていることとなります。

食品ロスの半分は家庭から

食品ロス発生を減らすポイント

日本の食品ロスの約47%は一般家庭からのもので、年間約247万トンも発生していると言われています。食料の買い物や家庭での調理・保存方法など、普段の行動を見直すことから始めませんか。

買い物でのポイント

買い物前に食材を確認する 食べられる量、使う量だけ買う



買う食材をメモするなど
買い物時の参考に



まとめ買いはせず、必要な分
だけ買う

家庭でのポイント

食材を適切に保存し、長持ちさせる



▷食品に記載された保存方法で保存する
▷野菜は、冷凍や茹でるなど下処理して保存する

食材を上手に使い切る



▷残っている食材から使う
▷作りすぎて残った料理は、違うレシピにリメイクするなど工夫する

食べきれぬ量を作る



家族の予定や体調などを考えながら、作りすぎないようにする

野菜などの過剰除去をやめる



野菜の皮を薄くむくなど、食べられる部分をできるだけ廃棄しないようにする

てまえどり はじめませんか



てまえどり啓発ポップ

てまえどりとは、商品棚の手前にある商品を選ぶことです。すぐに食べる場合は、手前にある期限が近い商品を選んでみましょう。また、市では、セブン-イレブンと協力し、市内店舗でてまえどり運動を実施しています。

まだ食べられる食品を受け付け フードドライブ



家庭で余っている未開封の缶詰や、インスタント・レトルトなどの食品を、こだいら生活相談支援センター(福祉会館4階)などで預かっています。預かった食品は、生活困窮者への支援や市内のこども食堂で活用されます。そのほかの受け付け場所や日時など、詳しくは小平市ホームページをご覧ください。

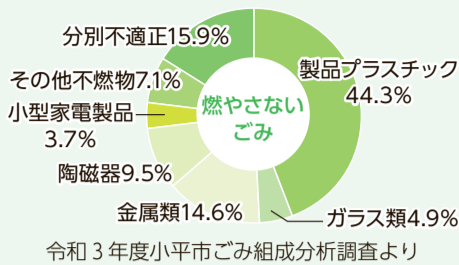
受け付けできる食品

- 賞味期限が1か月以上先で、未開封で包装や外装が破損していない食品です。生鮮食品や瓶詰め食品、包装や外装を移し替えたものは、受け付けできません。
- ▷米
- ▷缶詰(肉、魚、野菜、果物)
- ▷インスタント・レトルト食品
- ▷パスタなどの乾物
- ▷コーヒー・お茶などのしこう品
- ▷醤油、味噌、砂糖などの調味料



燃やさないごみ

燃やさないごみとして出されたごみの、15.9%が誤った分別でした。主な内訳は、燃やすごみとして捨てるもの(10.4%)、資源として出せるもの(5.4%)でした。



間違いやすい分別

燃やすごみへ分別するもの

- ▷ ゴム・皮革類・ビニール製品
 - ボール、ホース、グローブ、革製の財布、靴、デスクマットなど
- ▷ 汚れたプラスチック製容器包装、15センチ未満のプラスチック製品

燃やさないごみとして出すもの

- ▷ ガラスびんや金属製のものは、資源として出すものと混在しやすくなります。
 - ▷ 油などで汚れが落ちないビンやカン、農薬や危険物などのビン、ビン単体で販売しているもの(梅酒を漬けるビンなど)、ペンキのビン、一斗缶など
 - ▷ スプーン、水筒などの金属製品

資源で出せるもの

- ▷ 飲み物、調味料、食品類、化粧品、薬などのビンやカン
 - ※ 中身を空にして、水で軽くすすいで出す。
 - ▷ 金属製のなべ・やかん・フライパン・ポウル・ざる

無料で回収 小型家電回収ボックス

市役所、東部・西部出張所、図書館(中央・喜平・上宿・津田・大沼)、なかまちテラス、鈴木公民館、上水新町地域センター、リサイクルセンターに設置しています。回収した小型家電は、レアメタルや金、銀などを取り出し、資源として再利用します。



回収品目の例

USBメモリ、イヤホン、懐中電灯、ゲーム機、携帯電話、ケーブル、充電器、デジタルカメラ、電気かみそり、電子体温計、時計、ヘアードライヤー、フィルムカメラ、ラジオ、リモコンほか
※ 回収できる小型家電は、投入口(縦11センチ、横24センチ)に入るものです。詳しくは、小平市ホームページをご覧ください。

陶磁器リサイクル回収

陶磁器食器は、リサイクルセンターやリサイクルきゃらばん(年4回程度、市内のグラウンドや公園、スーパーマーケットなどで開催している資源回収のイベント)でも回収しています。割れた物や欠けている物も回収できます。ガラス製やプラスチック製の物、食器以外の物や汚れている物、事業用の物などは回収できません。食器の包装紙や段ボールはお持ち帰りください。

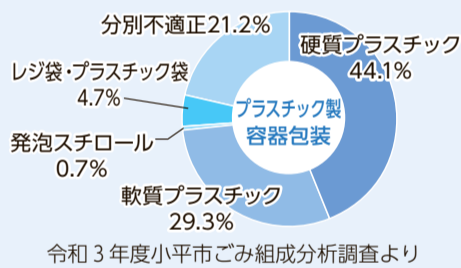


プラスチック製容器包装

プラスチック製容器包装として出されるごみの21.2%が、誤った分別でした。

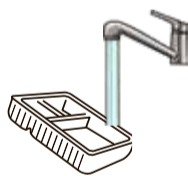
🗑️を目印に分別しましょう

容器や包装類でプラスチック製容器包装として出せるのは、プラマーク🗑️が付いているものだけです。ただし、汚れたものはリサイクルできません。食材が入っていたトレーや弁当のパックなどは、洗って出しましょう。
※ プラマークが無くても、レジ袋、発泡スチロール、果物ネットなどは、プラスチック製容器包装です。



資源に出すときのポイント

- ▷ 中身は残さない
- ▷ 汚れはすすいで落とし、しっかり水を切る
- ▷ 汚れが落ちないものは、燃やすごみへ



正しいプラスチックの分別

プラスチック製容器包装🗑️

▷ シャンプーのボトルや弁当の容器など、本体やラベルにプラマークがついているもの
▷ レジ袋、発泡スチロール、白色トレイ



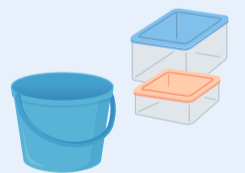
燃やすごみとして出すもの

▷ すすいでも汚れが落ちないプラスチック製容器包装
▷ ペンや歯ブラシなどプラスチック製の製品で、大きさが15センチ未満のもの



燃やさないごみとして出すもの

▷ ハンガーやタッパーなどプラスチック製の製品で、大きさが15センチ以上のもの



よくあるお問い合わせ 正しいごみの分別



小型充電式電池

リチウムイオン電池などの小型充電式電池は、リサイクル協力店(電気店)、市役所、リサイクルセンター、東部・西部出張所、図書館(中央・喜平・上宿・津田・大沼)、なかまちテラスにある回収ボックスで回収しています。



ガスカートリッジ缶・スプレー缶・ライター

ガスカートリッジ缶とスプレー缶、ライターは、使い切ってから品目別に透明か半透明の袋に入れて、有害性資源の日に出してください。
※ スプレー缶などのプラスチック製のキャップやノズルは、取り外してプラスチック製容器包装へ。



注射針などの在宅医療ごみ

▷ 注射針、注射器などは市では収集できません。必ず病院や薬局に返してください。
▷ 点滴チューブや採尿バッグなどは、燃やすごみとして出してください。
※ 汚物はトイレに流してください。



携帯電話の電池や電子タバコ

販売店に引き取りを依頼してください。
※ 販売店で引き取りをしていない場合は、資源循環課にお問い合わせください。



新型コロナウイルスなどの感染症 マスクなどの捨て方



新型コロナウイルスなどの感染症に感染した人や、その疑いのある人がご家族にいる場合、鼻水などが付着したマスクやティッシュなどを捨てる際は、以下のことを心がけましょう。

- ① ゴミ箱にごみ袋をかぶせ、いっぱいにならないようにする
※ ごみはいっぱいになる前に早めに出す。
- ② ごみは直接触れないように、しっかり縛って出す
※ 捨てる際は、空気を抜いて、しっかり縛る。
- ③ ごみを捨てた後は、しっかり手を洗う
※ 石けんを使って、流水で手をよく洗う。



資源をごみにしないために

燃やすごみや燃やさないごみの中には、雑がみや古布など資源として出せるものが捨てられています。これらの資源は無料で回収されるため、ごみの分別はお金の節約にもつながります。

雑誌・本・雑がみ

雑がみは、名刺くらいの大きさから資源として出せます。

※セロハン、ビニール、金属（クリップ）などの異物は取り除いてください。



段ボール

段ボールとは、断面が波打っているものです。それ以外の板紙は、雑誌・本・雑がみで出してください。ひもで十字にしぼるか、段ボールだけで出してください。



金属製のなべ・やかん・フライパン

本体が金属であれば、柄や取っ手が木やプラスチック製でも資源として出せます。

透明か半透明の袋に入れて出してください。

※ガラスのフタや土鍋などは、燃やさないごみです。



古布類（古着・古布、30cm未満のぬいぐるみ、かばん、ネクタイ、ベルト）

革製品・合皮製の古布類も資源で出せます。透明か半透明の袋か紙袋にまとめて出してください。



ごみの出し方や分別方法を確認 小平市ごみ分別アプリ



詳しい収集方法などは、収集カレンダー・パンフレットをご覧ください。また、アプリでは、資源・ごみの収集カレンダー、出し方、指定収集袋の販売店などを地図で検索できます。

収集カレンダー・パンフレット
9月に各家庭に配布しています。



小平市ごみ分別アプリ
スマートフォン・タブレット端末向けに配信しています。詳しくは、ホームページ（下図QRコード）をご覧ください。



不用品を捨てる前に利用しませんか 地域情報サイト ジモティー

ジモティーでは、地元地域で自宅にある不用品などの引き取り手を探すことができます。利用方法など、詳しくは、ホームページ（右図QRコード）をご覧ください。



HP検索 ジモティー

ジモティーの特徴

- ▷ 地域の掲示板だから引き取り手がすぐに見つかる
- ▷ 登録料・手数料は無料
- ▷ サイト内のチャットで簡単に取引できる
- ▷ 処分費用をかけずに譲ることができる

出品のながれ



粗大ごみの修理・展示販売 リプレこだいら

リプレこだいらでは、市内で収集した粗大ごみの家具などを修理し、販売しています。新しい製品を購入する前に、一度、立ち寄ってみてはいかがでしょうか。※粗大ごみの受け入れはしていません。



とき 月曜・火曜・金曜～日曜日
午前10時～午後5時（12月28日（水）～1月5日（木）を除く）

ところ リサイクルセンター内（小川東町5-19-10）

問合せ リプレこだいら ☎042(343)7377

年末年始のごみ・資源の収集 年内は12月30日（金）まで 年始は1月4日（水）から

詳しい収集日程は、地区ごとに配布しているカレンダーをご覧ください。

粗大ごみ

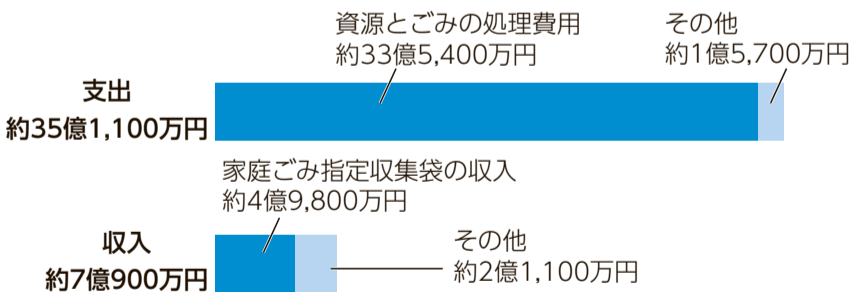
受付時間 月曜～土曜日（12月29日（木）～1月3日（火）を除く）午前8時30分～午後6時

粗大ごみ受付センター ☎03(5715)1774

※インターネットで申込みもできます（24時間、年末年始も受付）。詳しくは小平市ホームページをご覧ください。

令和3年度 ごみ処理にかかる決算状況

令和3年度のごみ処理にかかる決算状況をお知らせします。



令和3年度の家庭ごみ指定収集袋の販売数は、約1,379万枚、手数料収入は約4億9,800万円でした。手数料収入は資源とごみの処理費用に充てられ、支出から収入を引いた額は、約28億2,000万円となりました。資源とごみの処理費用の主な内訳は、以下の通りです。

資源とごみの処理費用 約33億5,400万円の主な内訳	
小平・村山・大和衛生組合（中間処理施設）負担金	約11億8,700万円
東京たま広域資源循環組合（最終処分場）負担金	約3億7,700万円
ごみ収集運搬業務委託費（うち、戸別収集に移行して増加した費用 約1億9,200万円※）	約8億2,100万円
市指定の有料ごみ袋（指定収集袋）の製造・販売費など※	約1億8,800万円
3R推進のための費用（資源物収集運搬委託、生ごみ処理機購入補助金など）※	約1億600万円
資源とごみのパンフレットの作成・配布費※	約1,200万円
その他資源とごみの処理費用（委託費など）	約6億6,300万円

※有料化の実施計画により、家庭ごみ指定収集袋の手数料収入が充てられています。

家庭ごみ有料化 年間のごみの量が減少

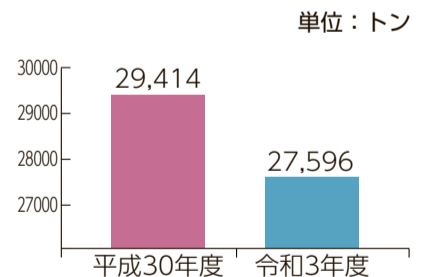
家庭ごみ有料化3年目となる令和3年度の小平市の収集ごみ量は、家庭ごみ有料化前の平成30年度と比較して、約5,536トン、約15.3%減少しました。各ごみの量の変化は以下のとおりです。



燃やすごみ 約1,818トン減少

減少の要因

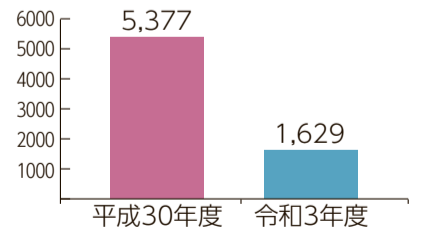
- ▷ リデュース（発生抑制）への意識が向上したこと
- ▷ お菓子の袋などの軟質プラスチック容器包装を、プラスチック製容器包装に分別したこと



燃やさないごみ 約3,748トン減少

減少の要因

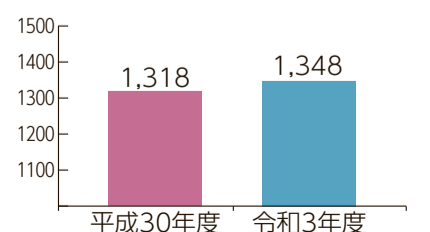
- ▷ 一部の品目を燃やすごみへ移行したこと
- ▷ 収集頻度を見直したこと



粗大ごみ 約30トン増加

増加の要因

- ▷ 新型コロナウイルス感染症の影響で家にいることが多くなり、家庭内の不用品を処分する機会が多かったこと



中央エリアの整備事業 説明会・ワークショップ

中央エリアの整備（中央公民館・健康福祉事務センター・福祉会館の複合化など）について、新建物のレイアウト案、ひろば設計案などを説明します。また、説明後にワークショップも行います。

とき ①1月28日(土) 午前9時10分～11時45分、②2月7日(火) 午後1時10分～3時45分

※①は、設計等業務委託事業者から、建築家の隈研吾氏が登壇します。
※ワークショップは、市内在住・在勤・在学、市内で活動する方が参加できます。説明会に参加された方は、ワークショップを見学できます。
※説明会のもようは後日、YouTubeでの動画配信を予定しています。

ところ ①福祉会館5階市民ホール、②中央公民館2階ホール

定員 ①64人（ワークショップ22人）、②56人（ワークショップ12人）
※ワークショップには、地域の方々（学校、商店会、障がい者団体など）も参加します。

※手話通訳あります。

※保育5人あります（1歳から就学前まで。1月16日(月)までに、問合せ先へ）。

申込み 12月22日(木)から1月16日(月)の正午までに、電話または電子メールで希望日（①・②）、住所、氏名、連絡先、ワークショップの参加希望の有無（参加を希望する場合は年代も入力）を問合せ先へ（先着順、ワークショップは、申込み多数の場合は抽選）

※参加の可否は、後日連絡します。

※ワークショップは参加者の多様性確保の観点から、年代ごとに抽選を行います。

問合せ 公共施設マネジメント課 ☎042(346)9557、✉facility-mg@city.kodaira.lg.jp

冬休みのお出かけに にじバス・ぶるべー号の ご利用を



買い物や通院などのお出かけに、にじバス（コミュニティバス）・ぶるべー号（コミュニティタクシー）を利用しませんか。抗ウイルス・抗菌加工などを施した車両で、安心してご利用できます。なお、ご利用の際は、マスクの着用など、新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします。

運賃 ▷大人150円、子ども80円

▷回数券（11枚つづり）大人1,500円、子ども800円

▷1日乗車券 大人400円、子ども200円

※回数券・1日乗車券は、にじバスやぶるべー号の車内で販売しています。また、市内のお店で商品の割引やプレゼントがもらえるなどのサービスが受けられる、サンクスクーポンが付いています。詳しくは、小平市ホームページをご覧ください。

◆にじバス ファミリー割引

小学校の長期休み（夏休み、冬休み、春休み）と日曜日は、にじバスに乗車する大人（中学生以上）1人につき、子ども（小学生）1人の運賃が無料になります。冬休みの期間は、12月24日(土)から1月9日(月・祝)までです。

※1日乗車券を除く。

問合せ 公共交通課 ☎042(346)9814

ご利用ください 動く市役所

動く市役所は、市役所や出張所から離れた地域6か所を巡回する移動窓口です（表1）。取り扱い業務は出張所とほぼ同じです（表2）。

※一部、即日処理できない業務があります。

表1 動く市役所の巡回日程

曜日	月	火	水	木	金
時間					
午前9時30分～11時	鈴木地域センター	小川公民館	上水南公民館	津田公民館	上水南公民館
午後2時～3時30分	中島地域センター		大沼地域センター	中島地域センター	大沼地域センター

※土曜・日曜日、祝日・休日、年末年始（12月29日～1月3日）は休みです。

表2 主な取り扱い業務

住民登録	転入届、転出届、転居届ほか
戸籍	出生届、婚姻届、離婚届、死亡届、転籍届ほか
印鑑登録	登録申請、廃止申請ほか
税務	市民税・都民税申告、納税管理人届ほか
納税・納入	市民税・都民税、法人市民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税、廃棄物処理手数料、保育料・延長保育料、学童クラブ費、介護保険料、後期高齢者医療保険料、手数料（畜犬登録含む）、母子・女性福祉資金償還金、交通災害共済会費（ちょこっと共済）、還付金ほか
国民健康保険	資格取得・喪失届、住所・氏名などの変更届、高額療養費などの申請、限度額適用・食事療養費標準負担額減額認定申請ほか
後期高齢者医療	後期高齢者医療に関する諸届、高額療養費などの申請ほか
国民年金	資格取得・喪失届、種別変更届、保険料免除申請ほか
福祉関係	児童手当・特例給付認定請求、乳幼児医療費助成の申請、義務教育就学児医療費助成の申請、保育園入園申請、心身障がい者ガソリン費補助金請求ほか
一般事務	飼い犬の登録・死亡届、区域外就学届、市民菜園申込み、学童クラブ入会申請、健診・検診申込ほか
その他	市政に対する要望・意見、その他各課に対する連絡・業務取り次ぎ、都営住宅・都立霊園等申込書の配布、マイナンバーカードの申請サポートほか

◆各種証明書の交付

▷即日交付できる証明書…住民票の写し、印鑑登録証明書、市民税・都民税課税・非課税証明書

▷電話予約で受け付ける証明書…戸籍関係証明書（小平市に本籍がある本人または直系親族からの請求に限る）、固定資産税関係証明書、納税証明書ほか
※各種証明書の請求には、運転免許証、パスポート、マイナンバーカード、住民基本台帳カード（顔写真付き）、保険証、医療証などの本人確認書類が必要です。代理人や別世帯の方が申請する場合は、委任状が必要です。

※印鑑登録証明書の請求には、印鑑登録証（こだいら市民カード）が必要です。
※電話予約は、会場が午前中の場合は前日までに、午後の場合は当日の正午までに問合せ先へ申し込んでください。

問合せ 市民課 ☎042(346)9520

ふれあい下水道館 1月の催し



◆学習講座 竹で丸ポスト貯金箱を作ろう
ほかに、砂糖と塩の結晶を顕微鏡で観察します。

とき 1月21日(土) 午前10時～11時30分

対象 小学生（保護者1人まで同伴可）

定員 16人

※申込み多数の場合は、午後も開催予定です。

持ち物 筆記用具

申込み 12月20日(火)から1月20日(金)までに、問合せ先へ（電話可、先着順）

問合せ ふれあい下水道館 ☎042(326)7411



講演会

犬を飼う前に考えよう

NPO法人ぶるべーりー愛犬ふぁみりー協会理事長の佐々木邦夫さんから、命の大切さや、飼育の大変さを学びます。犬を飼う前に一緒に考えてみませんか。

とき 1月28日(土) 午前10時～正午

ところ 中央公民館学習室4

対象 これから犬を飼う予定の市内在住の方

定員 30人

申込み 1月25日(水)までに、電話または電子メールで、住所、氏名、電話番号を環境政策課へ（先着順） ☎042(346)9536、✉kankyoseisa@city.kodaira.lg.jp



掲載したイベントなどは、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・変更になる場合があります。小平市ホームページや問合せ先などから最新の情報を確認ください。また、イベント参加時や施設利用時には、感染症対策にご協力をお願いします。



◇市報は5日・20日（1月と10月は1日・20日）に発行します。すべての世帯のポストに直接配布するほか、市の施設、市内と市境にある駅・郵便局・スーパーマーケットなどでも配布します。また、小平市ホームページにも掲載しています。市報が届かない場合などは、株式会社小平広告（☎0120(944)900）へご連絡ください（月曜～金曜日午前9時～午後5時）。

年末年始 窓口と施設の休業期間

問合せ 市役所 ☎042(341)1211

Table with columns for '施設' (Facilities) and months '12月' and '1月'. Lists various municipal facilities like sports centers, libraries, and offices with their respective closure dates.

- ※1 マイナンバーカードを利用した証明書交付機は利用できません。
※2 出生届、婚姻届、死亡届などの戸籍関係届は、市役所北側通風の受付でお待ちしております。
※3 萩山公園グラウンドは利用できません。
※4 応急診療所（健康センター内）は開設します（右表参照）。

新型コロナウイルス感染症 年末年始の相談先

発熱などの症状がある方
▷東京都発熱相談センター（看護師・保健師が対応）☎03(6258)5780、03(5320)4592、03(5320)4551、03(5320)4411（24時間受付）
▷東京都発熱相談センター 医療機関案内専用ダイヤル（一般オペレーターが対応）☎03(5320)4327、03(5320)5971、03(5320)7030

公立昭和病院 年末年始の休診期間

12月29日(木)から1月3日(火)まで、一般外来診療を休診します。救急診療は通常どおり行いますが、重症重篤患者の診療が優先されるため、待ち時間が長くなる場合があります。
受診の前に、電話でお問い合わせください。また、紹介状がない場合は、選定療養費として7,700円がかかります。
問合せ 公立昭和病院 ☎042(461)0052

大腸がん検診の受診を

大腸がんは早期に発見、治療すれば9割以上が完治すると言われています。早期に発見するために、毎年検診を受けることが大切です。
とき 2月28日(火)まで
ところ 指定医療機関

無料クーポン券で 子宮頸がん検診

6月中旬に、令和5年3月31日時点

大人のための 運動教室

誰でも気軽にできる全身の筋力・ストレッチや、正しく美しい姿勢と歩き方を伝えます。

65歳以上の方 介護保険料は 滞納せずに支払いを

介護保険料を滞納すると、介護サービスを利用するときに、滞納した保険料額よりも多くの負担をしなくてはなりません。

乳幼児の教室・相談などの日程
Table with columns: とき (Time), 対象 (Target), 持ち物 (Items), 定員・申込み (Capacity/Registration).

休日応急診療・準夜応急診療 (内科・小児科)

Table with columns: 日 程 (Schedule), 診療時間 (Hours), 名称 (Name), 所在地 (Location), 電話番号 (Phone Number).

休日歯科応急診療医 (診療時間:午前9時～午後5時)

Table with columns: 日 程 (Schedule), 医療機関名 (Institution Name), 所在地 (Location), 電話番号 (Phone Number).

東京都による救急診療などの相談・案内

東京消防庁救急相談センター #7119 (携帯電話、PHS、プッシュ回線から)
小平消防署 042(521)2323 (ダイヤル回線から)
小児科診療 042(341)0119
東京都医療機関案内サービス(ひまわり) 03(5272)0303

物忘れチェック会

簡単な質問票での認知症の疑いがあるかの確認や、認知症予防の講話をします。
とき 1月24日(火) 午後2時～3時30分
ところ 津田公民館ホール

認知症サポーター養成講座

認知症サポーターとは、認知症の方やその家族を見守る応援者です。
定員 20人
申込み 12月20日(火)から、地域包括支援センター小川ホームへ(先着順) ☎042(347)6033

介護予防講演会

『聞こえづらい、よくむせると思ったら耳寄りな耳と喉の機能』
対象 市内在住で介護予防に興味のある方

冬は入浴時などの 温度の変化に注意を

急激な温度の変化によって血圧が上下し、心筋梗塞や脳梗塞などが起こることをヒートショックと言います。

収入が下がると 納付額が

市報に掲載されている納付額とは、収入が下がると変更する必要があります。

今月の税 12月

固定資産税・都市計画税(第3期)
国民健康保険税の普通徴収(第6期)
※納付は、12月26日(月)の納期前日までです。

多摩平保健所企画調整担当 市民課 ☎042(341)0861

縦覧・意見書の受け付け

都市計画法に基づき、都市計画の案の縦覧・意見書の受け付けを行います。
小川東町二丁目地区(小川住宅)の都市計画決定・変更に向けた手続きをします。
都市計画の案の種類は次のとおりです。

証明書コンビニ交付 サービスを臨時休止

メンテナンスのため、証明書コンビニ交付サービスを休止します。
とき 1月14日(土) 午後1時～午後5時
ところ 市民課(市役所1階)

マイナンバーカード 臨時交付窓口を開設

とき 1月8日(日) 午前9時～午後4時
ところ 市民課(市役所1階)

文化財保護審議会委員 募集

教育委員会の附属機関として、文化財の保護・活用に関する調査・研究、審議をします。

図書協賛委員会

市の図書館運営に関する館長の諮問に応じるとともに、図書館奉仕に貢献することを目的とします。

審議会 開催

多摩平保健所企画調整担当 市民課 ☎042(341)0861

公民館運営審議会

とき 1月10日(火) 午後2時から
ところ 中央公民館

証明書コンビニ交付 サービスを臨時休止

メンテナンスのため、証明書コンビニ交付サービスを休止します。
とき 1月14日(土) 午後1時～午後5時
ところ 市民課(市役所1階)

委員を募集

文化財保護審議会委員 募集
募集人数 3人
任期 4月1日～令和7年3月31日

報告

1方2千円(予定日額)
申込み 1月20日(金)まで(消印有効)
「これからの文化財の保護と活用」のあり方についてをテーマにした作文(8百字程度)に、住所、氏名、性別、年齢、電話番号、得意分野を記入のうえ、問合せ先へ(送付・ファクシミリ・電子メール可)

報告

1方2千円(予定日額)
申込み 1月31日(火)まで(必着)
「これからの図書館に求められる役割について」をテーマにした作文(8百字以上1千字以内)と、応募用紙に必要事項を記入のうえ、問合せ先へ(持参・送付・ファクシミリ・電子メール可)

報告

1方2千円(予定日額)
申込み 1月20日(金)まで消印有効に、「ウィズコロナ時代に向けて、地域でできること、私ができること」をテーマにした作文(1千2百字以内)と、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を問合せ先へ送付
多摩平保健所企画調整担当 市民課 ☎042(341)0861

報告

1方2千円(予定日額)
申込み 1月31日(火)まで(必着)
「これからの図書館に求められる役割について」をテーマにした作文(8百字以上1千字以内)と、応募用紙に必要事項を記入のうえ、問合せ先へ(持参・送付・ファクシミリ・電子メール可)

報告

1方2千円(予定日額)
申込み 1月20日(金)まで消印有効に、「ウィズコロナ時代に向けて、地域でできること、私ができること」をテーマにした作文(1千2百字以内)と、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を問合せ先へ送付
多摩平保健所企画調整担当 市民課 ☎042(341)0861

障がい理解 連続講座

●地域で障がいのある子とその家族を支えていく

子どもに障がいがあるとわかったときでも、笑顔で子育てができ、家族を支えていける地域づくりについて考えます。

とき 1月28日、2月18日・25日の土曜日 午後2時～4時 全3回

ところ ①中央公民館、②テレビ会議システム(Zoom)

対象 市内在住で、障がいのあるお子さんの保護者または障がいのある方への支援に興味のある方

定員 各30人

内容 発達に関する相談機関の紹介、障がいの有無に関わらず子育てできる地域づくり、遊びを通じた子育て

主催 白梅学園大学、小平市

申込み 1月10日(火)までに、はがきに住所、氏名、電話番号、お子さんの年齢、参加希望(①・②)を記入のうえ、白梅学園大学小平市連携療育事業事務局(〒187-8570 小川町1-830)へ(ファクシミリ・電子メール可) FAX 042(346)5952、Kodaira.renkei@gmail.com

学校司書を募集

学校司書は市立小・中学校の図書館で、児童・生徒の読書活動を支援するための事務など(図書館の整備、図書館システムの活用、簡単なパソコン操作ほか)をします。

期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日のうち35週(週3日で1日5.5時間)を予定

応募資格 次のいずれかに該当する方
①司書または司書教諭の資格を有する
②図書館勤務経験がある(常勤非常勤不問)

募集人数 10人程度(予定)

報酬 5千9百40円(令和4年度)

▽③右記の①・②に準ずる
▽④図書館勤務経験がある(常勤非常勤不問)

11room
問合せ 障がい者支援課 ☎042(346)9540

市民交流事業

高次脳機能障害と
共に成長する

高次脳機能障害が地域で生活するために何が必要か、高次脳機能障害と共に生きる若年世代に対する支援を通して考えます。

とき 1月28日(土) 午後1時～4時 0時30分開場

ところ ルネこだいら中ホール
※駐車場はありません。
※動画配信もします。詳しくは、お問い合わせください。

内容 ①基調講演：高次脳機能障害におけるコミュニケーション支援(失語症者向け意思疎通支援事業も紹介)

主 催 北多摩北部地域高次脳機能障害者支援ネットワーク協議会
申込み 1月20日(金)までに、申込みフォーム(下図QRコード)または西



東京市障害福祉課 ☎042(420)2805)へ(先着順)
問合せ 障がい者支援課 ☎042(346)9542

心身障がい者

自動車ガソリン費の
補助 請求を

月50円を限度に、1円につきガソリン税額相当分54円を補助します。
申込み 1月4日(水)から13日(金)までに、10月～12月分の領収書と印鑑、決定通知書兼受給者カードを持参のうえ、障がい者支援課(健康福祉事務センター1階)、東部・西部出張所へ

問合せ 障がい者支援課 ☎042(346)9540

健康福祉事務センター

手話通訳者を配置

市では、情報の伝達に手話が必要とする方のために、手話通訳者を配置しています。
とき 1月10日・17日、2月7日・21日の火曜日 午前9時～午後5時

ところ 健康福祉事務センター1階
問合せ 障がい者支援課 ☎042(346)9540

オンライン講座

55歳からのコミュニティ
ビジネス起業講座

コミュニティビジネスとは、地域の課題をビジネスの手法で解決に導くものです。
講座では、座学と意見交換などを交えて学びます。
※講座は、テレビ会議システム(Zoom)で実施します。

とき 1月22日～2月26日(2月12日を除く)の日曜日 午前10時～午後1時 全5回

対象 55歳以上で地域の仕事づくりに関心のある方
定員 8人



省エネ家電など 買い換え費用を補助

今使用している家電などを見直して、光熱水費の負担を減らしませんか。エネルギー性能の高い家電などに買い換えた家庭や事業所に、購入費用の一部を補助します。

対象家電 令和4年12月1日(木)から令和5年2月28日(火)までに買い換え、設置したエアコン、冷蔵庫(冷凍庫含む)、LED照明器具、給湯器(エコキュートなど)
助成金額 本体購入費用合計の4分の1(市内店舗で購入した場合に限る、上限3万円)

※詳しくは、小平市ホームページをご覧ください。
申込み 2月28日(火)までに、申請書類を問合せ先へ持参または送付(電子メール不可、先着順)
※予算総額に達した時点で、受け付けを終了します。
※対象や要件など、詳しくは募集案内をご覧ください。募集案内は、問合せ先(市役所4階)、東部・西部出張所、動く市役所にあるほか、小平市ホームページでもご覧になれます。
問合せ 環境政策課 ☎042(346)9818

事業者向け

感染防止徹底協力金
電気料等物価高騰応援金

◆感染防止徹底協力金
新型コロナウイルス感染症や季節性インフルエンザなどの感染対策をしている事業者には、協力金を支給します。
対象 東京都の「感染防止徹底宣言ステッカー」を掲示した事業所
給付額 1事業所につき3万円

◆電気料等物価高騰応援金
電気料などの物価高騰の影響を受けた事業者には、応援金を支給します。
対象 市内に事業所がある事業者
給付額 1事業所につき4万円

共通

家賃の支払いが困難な方

住居確保給付金
再支給申請は3月まで

離職や廃業、新型コロナウイルス感染症の影響を受けての休業など、自己の責によらない収入の減少により住居を失うおそれのある方を対象に、家賃相当額(上限あり)を給付します。
支給が終了した方で、解雇以外の離職や休業などに伴う収入の減少による場合でも、申請すると3か月間に限り給付金が再支給されます。詳しくは、お問い合わせください。

申請期限 3月31日(金)まで

問合せ こだいら生活相談支援センター ☎042(349)0151

令和5年1月31日(火)まで 電力・ガス・食料品等 価格高騰緊急支援給付金

電力・ガス・食料品などの価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯などに対し、給付金を支給します。

支給額 1世帯当たり5万円
※1世帯につき一度まで。住民税非課税世帯と家計急変世帯の重複受給はできません。

対象
◆令和4年度住民税非課税世帯
令和4年9月30日時点で小平市に住居登録があり、かつ世帯全員の令和4年度住民税均等割が非課税である世帯。
※対象と思われる世帯には、すでに確認書を送付しています。確認書記載の口座番号などに変更がないか確認し、必要書類を提出してください。
※世帯の中に、令和4年1月2日以降に小平市へ転入した方がいる場合など、一部申請が必要な場合があります。



小平市ホームページ

共通

◆家計急変世帯
次のすべてに該当する世帯
▷住民税非課税世帯以外の世帯のうち、令和4年1月から12月までの間に、予期せず家計が急変した
▷世帯全員それぞれの令和4年度分の年収見込み額が、住民税非課税水準に相当する額以下になった
※受給には申請が必要です。申請書を、小平市ホームページからダウンロードし、該当する月の給与明細など、収入のわかるものと併せて送付してください。

住民税が課税されている方の扶養親族のみからなる世帯は対象外です。
申請期限は、令和5年1月31日(火)まで(消印有効)です。なお、確認書が未返送の世帯に対し、勧奨通知を送付しました。
申請書などの送付先 〒176-8790 練馬区豊玉北3-21-7 アリアス桜台2階 小平市緊急支援給付金担当
問合せ 小平市緊急支援給付金コールセンター ☎0120(926)698 (平日の午前9時～午後5時15分(12月29日～1月3日を除く))

1月~3月 私立保育園の子育てイベント



市内の私立保育園で、乳幼児親子を対象とした子育てイベントを実施しています。参加を希望する方は、各園へお問い合わせください。育児相談、園内見学は、随時受け付けています。詳しくは、各園のホームページをご覧ください。

保育園名	行事(1月~3月)
ゆたか保育園 学園東町575-35 ☎042(341)2832	ゆたかキッチン(地域の子ども、付き添いの大人) 1月14日、2月4日、3月4日の土曜日 午前11時~午後2時 園フェス(園庭遊び・青空市場など) 1月14日(土) 午前10時~午後2時 離乳食で育てる子どもの力(妊娠中~1歳児) 2月22日(水) 午前11時~正午
花小金井愛育園 花小金井1-26-10 ☎042(461)9549	給食紹介 1月11日(水) 午前10時~11時(5組) 1歳児親子保育園体験 2月8日(水) 午前9時30分~10時30分(2組)
小平にこにこ保育園 小川東町1-38-18 ☎042(344)8181	保育所体験(0歳~2歳児) 1月11日(水)、2月21日(火)、3月15日(水)・24日(金) 午前10時~10時30分 にこにこクラブ(0歳~2歳児) 2月7日(火) 午後1時30分~2時30分 マタニティ講座 妊娠初期(4ヶ月位まで) 3月29日(水) 午後1時~2時 妊娠中期(6ヶ月位まで) 3月30日(木) 午後1時~2時 ※育児相談も行なっています。
よつぎ第三保育園 津田町3-25-10 ☎042(345)5044	保育所見学(0歳~2歳児) 月曜~金曜日 午後1時30分から、2時から(本園、分園も実施) 保育所体験(0歳~1歳児) 火曜日 午前9時30分~10時45分本園のみ(各1人) 園庭遊び(2歳児まで) 1月11日・25日、2月8日・22日、3月8日・22日の水曜日 午前9時30分~11時本園のみ(各2~3組)
白梅保育園 花小金井南町2-12-5 ☎042(466)2015	保育所体験(1歳児以上) 1月24日(火) 午前9時30分~10時
ひめゆり保育園 天神町2-6-1 ☎042(345)7322	園庭開放(0歳~2歳児まで) 火曜日 午前10時~正午(予約不要)
にじいろ保育園上水本町 上水本町4-11-9 ☎042(359)4815	保育所体験(2歳児までの親子) 1月6日(金)、2月2日、3月2日の木曜日 午前9時45分~10時45分(各3組)
アスク花小金井保育園 花小金井6-16-3 ☎042(452)0107	観劇(0歳~1歳児) 1月21日(土) 午前10時~11時(3組)
すずのき台保育園 鈴木町1-166-1 ☎042(313)6355	保健・あそび講座(1歳~5歳児) 1月24日(火) 午前10時~11時(3組) 離乳食講座(0歳児) 2月9日(木) 午前10時30分~11時30分(3組) 作って食べよう乳児食(1歳~3歳児) 3月10日(金) 午前10時30分~11時30分(3組) 保育所体験(1歳~3歳児) 1月16日(月)、2月16日(木)、2月21日(火) 午前9時30分~10時30分(2組)
仲町にこにこ保育園 仲町351-38 ☎042(344)8118	保育所体験(1歳~2歳児) 1月11日(水) 午前9時30分~10時30分ごろ 赤ちゃんとママのすくすく教室(妊娠予定~生後4か月位の親子) 1月10日(火) 午後2時30分~3時30分ごろ
このはな保育園 花小金井7-27-1 ☎042(497)5327	保育所体験 1月10日・17日・24日・31日の火曜日 午前9時から、9時30分から ※プレママ・プレパパも開催しています。
ゆりのこ保育園 仲町521 ☎042(312)1901	保育所体験(2歳児まで) 1月26日(木)、2月28日(火) 午前9時45分~10時45分(各5組)
花小金井にこにこ保育園 花小金井4-11-22 ☎042(452)2205	保育所体験(1歳~2歳児) 2月9日・16日の木曜日 午前9時45分~10時45分(各2人) マタニティ体験(妊娠中~生後4か月まで) 3月16日の木曜日 午前9時45分~10時45分(各2人)
こぶし保育園 鈴木町1-148 ☎042(344)1717	すこやかルーム・離乳食(0歳~1歳児) 1月18日(水) 午前10時30分~正午 いっしょに遊ぼう会(1歳~3歳児) 1月11日(水) 午前10時~11時
れんげ萩山保育園 小川東町4-3-18 ☎042(344)1486	観劇会(2歳~3歳児) 1月20日(金) 午前9時45分~11時(5組)

令和4年度上半期

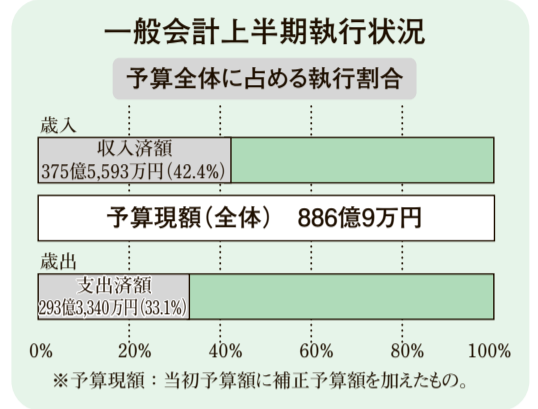
問合せ 財政課 ☎042(346)9504

小平市の財政事情



市民の皆さんに納めていただいた大切な税金や、国や東京都からの補助金などが、どのくらい入り、どのように使われているかなどの財政状況を家計簿のようにまとめました(令和4年4月1日から9月30日まで)。今年度の一般会計予算は774億4,400万円で始まりましたが、5回の補正をしたため、9月末の予算現額は、886億9万円です。

上半期に実施した主な事業(着工および作業中を含む)	
ひとつづくり	人が育ち、学び、新たな価値を創造するまち 保育園待機児童の解消に向けた緊急対策 食材配付事業(子ども家庭支援センター事業) 学校施設の整備・学校体育館冷暖房設備設置 学校給食センターの更新および代替給食の提供 HPVワクチンの積極的勧奨再開
くらしづくり	多様性を認め合い、つながり、共生するまち 児童発達支援センターの開設 障がい者グループホームの自立支援給付費などの拡充 地域密着型介護サービスの整備支援事業 防災行政無線(固定系)のデジタル化改修 女性相談体制の充実および性的少数者相談・交流会の支援
まちづくり	自然と調和した、美しく快適で、魅力あるまち 鎌倉公園・鷹の台公園・武蔵公園の整備 下水道地震対策事業 小川駅西口地区市街地再開発事業の推進 都市計画道路整備の推進 農商連携推進事業
自治体経営方針関連 自治体DX推進のための基盤整備 マイナンバーカード交付の推進 庁舎機能の強化	
新型コロナウイルス感染症対策など 困難を抱える方などに対する支援 経済対策・事業者支援 公共サービスにおける新しい生活様式の定着に向けた取り組み	



<歳入>

科目(款)	予算現額	収入済額
市税	311億1,300万円	181億4,723万円
各種譲与税・交付金	78億5,832万円	49億4,335万円
国庫支出金	204億2,147万円	47億4,514万円
都支出金	120億5,939万円	24億5,414万円
繰入金	41億2,313万円	0円
繰越金	63億1,194万円	63億1,194万円
市債	43億9,828万円	0円
その他	23億1,456万円	9億5,413万円
歳入合計	886億9万円	375億5,933万円

<歳出>

科目(款)	予算現額	支出済額
議会費	4億6,916万円	2億3,246万円
総務費	146億3,767万円	30億1,056万円
民生費	414億6,724万円	153億4,652万円
衛生費	93億7,448万円	31億7,854万円
労働費	3,766万円	2,562万円
農業費	1億6,843万円	3,228万円
商工費	7億1,164万円	2億9,566万円
土木費	76億4,676万円	21億3,296万円
消防費	21億9,539万円	10億6,428万円
教育費	85億6,549万円	26億6,586万円
公債費	32億5,058万円	13億4,866万円
諸支出金	639万円	0円
予備費	6,920万円	0円
歳出合計	886億9万円	293億3,340万円

市有財産・市債の状況

土地(公園や公共施設の敷地など)	959,856.36㎡
建物(庁舎、図書館、保育園など)	311,376.54㎡
物権(地上権)	0.00㎡
出資による権利	5億2,801万9千円
債権	17億9,928万7千円
有価証券	100万円
基金(市の貯金)	176億4,851万4千円 市民1人当たり8万9,972円
市債(市の借金)	240億9,399万3千円 市民1人当たり12万2,831円

特別会計3事業の上半期執行状況

会計別	予算現額	収入済額	収入率(%)	支出済額	執行率(%)
国民健康保険事業	177億9,000万円	77億3,895万円	43.5	64億8,895万円	36.5
後期高齢者医療	48億8,293万円	18億5,084万円	37.9	15億4,712万円	31.7
介護保険事業	155億3,078万円	70億2,713万円	45.2	61億9,015万円	39.9
合計	382億371万円	166億1,692万円	43.5	142億2,622万円	37.2

市民1人当たりの市税負担

市民1人当たりの市税負担		
市民税	固定資産税	都市計画税
8万107円 4万3,882円	6万1,410円 3万8,245円	1万2,097円 7,296円
市たばこ税	軽自動車税	
4,181円 2,271円	819円 820円	

一般会計補正予算の主な内容

歳入	歳出
・新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金(生活困窮者自立支援金)の増 ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業の増 ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増 ・前年度繰越金、普通交付税の増 ・財政調整基金繰入金の増	・電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の増 ・10月以降の新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保、自宅療養者等支援事業による増 ・キャッシュレス決済ポイント還元ほか中小企業等支援による増 ・前年度繰越金のうち、積み上げなければならない財政調整基金および返還しなければならない補助金などの増 ・公共施設整備基金、森林環境譲与税基金への積立による増
減額補正 ・臨時財政対策債(起債額)の減 ・公共施設整備基金繰入金の減	・私立保育園園舎建築補助の減

公民館の講座・イベント

日…日時 費…費用 対…対象 内…内容 講…講師 出…出演
 申…申込期限と実施場所
 電…電子メールでの申込み可 (kominkan-koza@city.kodaira.lg.jp)
 ※保育は3人以上 (市内在住の満6か月から就学前まで) で開設。

※電子メールで申し込む場合には住所・氏名 (ふりがな)・年齢・電話番号、件名に講座名を入力の上送信。申込み期限の翌日までに確認メールが届かない場合は、お問い合わせください。
 ※詳しくは、公民館のチラシや小平市ホームページをご覧ください。

文化・教養講座 国際理解講座 いろいろなお茶でステキなおうち時間を (全8回) 抽選・☑
 日 2月1日～3月8日の水曜日 (2月15日を除く)、2月16日(木) 午前10時～正午、3月16日(木)・22日(水) 午後2時～4時
 費 2,000円
 対 市内在住・在勤・在学の方
 内 日本茶、紅茶、中国茶の飲み方や各国のお茶の歴史、習慣などを学ぶ
 講 鈴木庸夫さん (日本茶インストラクター) ほか
 申 1月18日(水)まで (月曜日を除く) に、中央公民館へ ☎042(341)0861

地域支援講座 季節の味覚を愉しもう 小平のフルーツでバレンタインズコトづくり (全3回) 抽選
 日 1月20日～2月3日の金曜日 午前10時～正午
 費 1,500円
 対 市内在住・在勤・在学の方
 内 小平産の新鮮な農産物を使用し、家庭で実践できる調理の基礎・基本について学ぶ
 講 こいけけいこさん (栄養士・料理家)
 申 1月6日(金)までに、仲町公民館へ ☎042(341)0862

なかまちテラスLiNKs講座 珈琲、紅茶でリフレッシュ (全4回) 抽選
 日 1月21日～2月18日の土曜日 (2月11日を除く) 午後2時～4時
 費 1,000円
 対 市内在住・在勤・在学の方
 内 珈琲、紅茶のおいしい淹れ方やそれぞれがもたらす効果などを学ぶ
 講 永田政弘さん (珈琲店店主) ほか
 申 1月6日(金)までに、仲町公民館へ ☎042(341)0862

ミニコンサート 新春の調べ 祝いの音 先着順
 日 1月7日(土) 午前11時～正午
 対 市内在住・在勤・在学の方
 内 龍笛と琵琶の掛け合い、時を超えるみやびな世界を感じるコンサート
 出 長沢徳之さん (雅楽龍笛・楽琵琶奏者)、千田月さん (雅楽龍笛奏者)
 申 12月21日(水)から (日曜・月曜日、休業日を除く、午前9時～午後5時)、電話で鈴木公民館へ ☎042(388)0050

子ども家庭支援センター 子育て講座

◆ふたごちゃん、みつごちゃんのママパパ集まれ 双子は何を思ってるの？
 大学生になった男女の双子をゲストに迎えて、子ども時代に双子であることを感じながら育ったのかなど、参加者からの質問も交えながら子ども目線で話をします。

とき 1月20日(金) 午前10時30分～11時30分 10時15分受付
 対象 多胎児を育児中の方、多胎児を妊娠中の保護者とその祖父母
 定員 10組
 ※保育あります。
 持ち物 バスタオル
 申込み 12月22日(木)の午前10時から、問合せ先へ (先着順)

◆第1子の赤ちゃんとお母さんへ
 △はじめの一步
 初めての赤ちゃんの子育てで、嬉しいことや不安に思っていることなどをみんなで共有し、子育てについて話し合います。

とき 2月2日～3月2日の木曜日 (2月23日は除く) 午前10時30分～正午 全4回
 対象 2月2日時点で生後5か月までのお子さん (第一子) と保護者
 定員 5組
 持ち物 お子さん用のバスタオル
 申込み 12月22日(木)の午前10時から問合せ先へ (電話可、先着順)

資格を取得して安定収入を目指す
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

小学1年～3年生 マル子医療証 所得制限を撤廃

令和5年4月から、義務教育就学児医療費助成制度 (マル子医療証) の交付における、小学1年から3年生までの所得制限を撤廃します。

◆マル子医療証の発行に申請が必要
 方
 マル子医療証をお持ちでない小学2年から3年生の保護者は申請が必要。対象者には、1月にお知らせと申請書を送付予定です。

◆マル子医療証の発行に申請が不要
 方
 乳幼児医療費助成の医療証 (マル子医療証) をお持ちの小学1年生の保護者は申請不要です。対象者に

◆自立支援教育訓練給付金 (キャリアアップ講座受講費用の支給)
 介護職員初任者研修、医療事務など、厚生労働省指定講座の受講費用の6割 (限度額あり) を支給します。
 ◆高卒認定試験合格支援給付金 (対策講座の受講費用を支給)
 高校を卒業していない方がこの試験に合格することで、専門学校などへの進学や、就職・転職の可能性が広がります。ひとり親の方とのお子さん (20歳未満) を対象に、受講費用の最大6割 (限度額あり) を支給します。

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

令和5年度4月入学 入学前に支給
 経済的な理由でお子様の小・中学校入学に必要な費用の支払いに困りの方を対象に、新入学用品費 (額) を入学前に支給します。
 対象 次のすべてに該当する方
 △令和5年度に国公立小学校に入学予定の幼児、または国公立中学校に入学予定で国公立小学校に在学する児童の保護者
 △令和5年2月1日時点で、市内に在住している
 △令和4年度就学援助制度の認定基準

ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

子ども家庭支援センター 1月のプログラム			
申込み 12月22日(木)の午前10時から、電話で問合せ先へ (先着順) 問合せ 子ども家庭支援センター ☎042(348)2100 ※日曜・月曜日、祝日は休館日。			
	日程	対象・定員	内容
0歳さん集まれ	1月17日(火) 午前10時～10時50分、 午前11時～11時50分 子ども家庭支援センター	0歳児と保護者 各回5組	0歳児ならではの手遊びやわらべうたをしながらのお母さん同士の交流会
1、2歳さん親子の時間	1月19日(木) 午前10時30分～正午 子ども家庭支援センター	1、2歳児と保護者 4組	お子さんと保護者の交流会
東部出張広場わらべうたのわいわいトーク	1月10日(火) 午前10時～10時40分、 午前11時～11時40分 東部市民センター和室	乳幼児と保護者 各回4組	手遊びやわらべうたをしながら、お母さん同士の交流会
東部出張広場助産師さんと一緒にわいわいトーク	1月26日(木) 午前10時～10時40分、 午前11時～11時40分 東部市民センター和室	1歳3か月くらいまでのお子さんと保護者 各回4組	助産師さんと一緒に手遊びやわらべうたをしながらのお母さん同士の交流会

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)

共通
 ひとり親家庭を支援
 ひとり親家庭の自立を促進するため、次の支援をしています。いずれも事前相談が必要です。
 ◆高等職業訓練促進給付金 (生活費を支給)
 看護師、保育士、美容師などの国家資格やシスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などの民間資格の取得を目指し、養成機関で修業する期間 (通常1年以上のところ、令和4年度中に限り6か月以上) の生活費を支給します (住民税非課税世帯の方は月10万円、課税世帯の方は、3月下旬に医療証を送付予定で、問合せ 子育て支援課 ☎042(34)9544)



二十歳の集いの案内を発送

二十歳の門出を祝って、二十歳の集いを開催します。該当する方には、案内通知を12月上旬に発送しました。



※電子申請による事前受け付けを行います。詳しくは、案内通知をご覧ください。案内通知が手元に届いていない方や、以前小平市に住んでいた方などで、参加を希望する方は、お問い合わせください。

とき 1月9日(月・祝) ①午前の部：午前11時～正午、②午後の部：午後2時～3時

ところ ルネこだいら大ホール

※駐車場はありません。障がいのある方はご相談ください。

対象 平成14年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方で、①一中・三中・六中・花小金井南中学校区に在住の方、②二中・四中・五中・上水中学校区に在住の方

※保護者やご家族の入場は、ご遠慮ください(介助が必要な方を除く)。

◆小平市二十歳の集いオリジナル消印

当日は、会場特設のポストから記念はがきを送れます。はがきを投かんすると、オリジナルの消印が押されます。

ぜひ、お立ち寄りください(はがきは無料で配布します)。

また、当日、小平郵便局の窓口でも、同消印を押印します。午前7時から午後8時まで、63円以上の切手が貼ってある郵便物に限りです。

◆インターネット中継

舞台の様子をYouTubeライブで生中継する予定です。

また、インスタグラムのアカウント(20tsudoi.2023)でも二十歳の集いのお知らせをしています。

問合せ 地域学習支援課 ☎042(34)9834

6)9834

行政書士無料相談会

市内の児童・生徒の新学期開始に伴う不安、いじめや不登校に関することを電話で相談できます。

とき 1月14日(土) 午前9時～午後4時30分

電話番号 042(343)9411

行政書士無料相談会

美園地域センター

内容 相続、遺言、家庭問題、事業補助金申請ほか

申込み 12月21日(水)から1月13日(金)まで(平日午前9時～午後5時)に、東京都行政書士会多摩中央支部・常川へ ☎090(3345)0447

Rコード)へ

※入場の際、申込後に届く確認メールを提示してください。ホームページから申し込み出来ない方は、当日受付で入場票に記入のうえ、入場できます。

問合せ 地域学習支援課 ☎042(34)9834

6)9834

令和5年度

テニスコート定期利用団体登録を受け付け

対象 市内在住・在勤・在学の方が、構成員の80パーセント以上を占める、10人以上の定期的な活動する団体

申込み 1月4日(水)から20日(金)までに、申請書を記入のうえ、市民総合体育館へ

※詳しくは、募集要領をご覧ください。申請書、募集要領は市民総合体育館にあります。

問合せ 文化スポーツ課 ☎042(34)9612

6)9612

中学校生徒意見発表会

◆一念通天 未来を照らせ私たちの想

市内中学校11校の代表生徒11人が自由テーマで意見を発表します。

サブタイトルは、小平第四中学校生徒会が考えたものです。中学生の健全な成長を願って、率直な意見に耳を傾けましょう。

とき 1月10日(火) 午後2時～4時ごろ

ところ ルネこだいら大ホール

※駐車場はありません。障がいのある方はご相談ください。

発表者 ▽本当のエコとは：小平第五中学校2年生 田中館俊輔

▽投票率を上げるには：小平第六中学校2年生 小林希映

▽明るい未来を創造する：上水中学校2年生 榎原まゆき

▽日常の小さな幸せ：花小金井南中学校2年生 大川哲平

▽最後の日までどう生きるか：小平第一中学校2年生 宇野日花里

▽動物の命：小平第二中学校2年生 北村亮仁

▽思いやりの心：小平第三中学校2年生 平山咲希

▽対話で差別をなくす：小平第四中学校2年生 阿部夏子

協力 小平市立中学校校長会、小平市立中学校PTA連合会、小平市青少年委員会、小平市青少年対策地区委員会代表者協議会、一般社団法人小平青年会議所、北多摩北地区保護司会小平分区分、小平市更生保護女性会、東京小平ロータリークラブ、東京小平ライオンズクラブ

申込み 東京電子自治体共同運営サービスのホームページ(3面欄外QRコード)

問合せ 文化スポーツ課 ☎042(34)9612

6)9612

スポーツイベント

市民総合体育館 (〒187-0025 津田町一丁目1番1号) ☎042(343)1611

日…日時 場…場所 費…費用 対…対象 定…定員 内…内容 講…講師 申…申込み HP…ホームページ検索 問…問合せ先

※体育館…市民総合体育館。種目の内容など、詳しくは大会要項をご覧ください。各問合せ先へ。大会要項は体育協会(市民総合体育館内)にあります。

小平市 市民・シニアスキースクール (小平市スキー連盟)
日 2月17日(金)～19日(日)
場 長野県志賀高原焼額山スキー場
費 小学生33,000円、中学生以上35,000円、60歳以上32,000円 (講習、バス、宿泊費含む)
対 市内在住・在勤・在学・小平市スキー連盟会員の方
定 各20人 (市民スキースクール・シニアスキースクール)
内 スキー講習および級別テスト
講 全日本スキー連盟公認スキー指導員

学校体育館スポーツ個人開放中止日
12月 三小…25日 四小…25日
1月 二小…29日 四小…8日・20日・29日
六小…24日・31日 七小…29日
※12月27日(火)から1月5日(木)までは全校で開放を中止しています。

Table with 6 columns: 団体名, 活動日, ところ, 会費, 申込み・問合せ, 備考. Lists various community activities like music, English, and sports.

Table for '市民無料相談' (Citizen Free Consultation) with columns for 相談名, 担当者, 相談日, 相談時間など. Lists services like legal, tax, and family counseling.

LGBTの方などの交流の場
こだいROOM
こだいROOMは、LGBTやそうかもしれないと感じている人と支援者の交流の場です。事前申込み制で、時間内の出入りは自由です。

新型コロナウイルスワクチン接種の情報

接種対象者には、接種時期に応じて随時接種券を発送しています。接種には、接種券と予約が必要です。小平市コロナワクチン予約サイトやコールセンターから予約する医療機関と、直接予約する医療機関があります。発送スケジュールなど、詳しくは小平市ホームページをご確認ください。また、転入してきた方や、紛失した方などは、必要に応じて、接種券の発行申請を行ってください。

5歳以上の方の初回(1・2回目)接種

1回目接種が2月7日(火)までの期間の予約枠を、12月23日(金)の午前9時から公開します。
※すべてセット予約(1・2回目接種の同時予約)となります。1回目の接種をした方で、2回目の予約が取れていない方は、小平市コロナワクチンコールセンターへご相談ください。

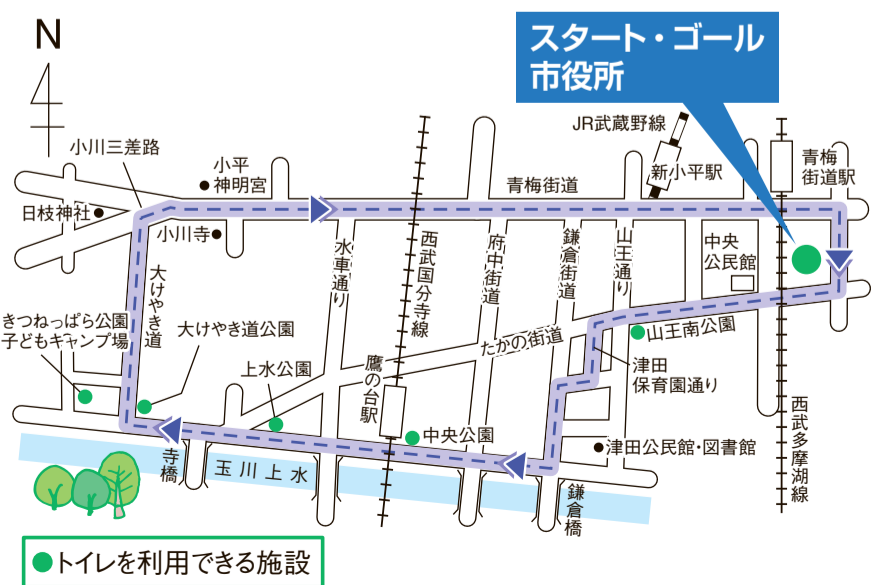
1月4日(水)から

コロナワクチン接種に係る相談窓口を変更

相談窓口では、ワクチン接種証明書や接種券の発行申請、予約支援、コロナワクチン接種に係る相談ができます。
▷相談窓口(月曜～金曜日(12月29日～1月3日、祝日を除く)、午前8時30分～午後5時)
12月28日(水)まで…市役所5階503会議室
1月4日(水)から…健康センター4階
▷電話による予約・問合せ・相談
小平市コロナワクチンコールセンター ☎0120(985)365(月曜～土曜日(12月29日～1月3日、祝日を除く)、午前9時～午後6時)
▷郵送申請送付先(接種証明書、接種券再発行など)
〒187-0043 学園東町1丁目19番12号 健康センター4階
新型コロナウイルスワクチン相談窓口

新春歩け歩けのつどい

年初めの健康づくりに、家族や友人と一緒に、歩いてみませんか。参加者には、特製干支のピンバッジと甘酒を差し上げます。なお、希望者には、ノルディックウォーキング用のポールを貸し出します(先着40人)。
とき 1月8日(日)▷受付…午前9時～9時30分
市役所北側駐車場
▷式典…午前9時30分から
※人数制限をする場合があります。
▷スタート…下図のコース(約8キロ)を歩く
※天候不順の場合は中止します。当日、午前7時以降に市役所(☎042(341)1211)へお問い合わせください。
※小学生以下、体の不自由な方は、保護者などが同伴してください。歩け歩け記録証をお持ちの方は、持参してください。駐車場はありません。
※市役所内は、トイレの利用以外、立ち入ることができません。
主催 小平市体育協会、小平市民憲章推進協議会健康なまち専門部会、小平市
申込み 申込書に必要事項を記入のうえ、当日、会場受付へ持参
※申込書は、市民総合体育館窓口、文化スポーツ課(市役所1階)にあるほか、ホームページからダウンロードもできます。
📍検索 小平市体育協会
問合せ 小平市体育協会(市民総合体育館内) ☎042(349)1350



市長のこぼれ話

年の終わりに

今年も残すところあとわずかとなりました。令和4年はコロナ対策に終始し、年の後半では原油高、物価高と明るい話題の少ない年ではありました。その中で、小平市は市制施行60周年の記念の年であり、10月1日の記念式典をはじめ、イベントやグッズの販売などを通して、これまでの歴史の振り返りやこれからの未来への一歩を踏み出しました。

来年初め、皆様にとっ
て良い年と
なりますよ
うにお祈り
しております。
小平市長
小林洋子



バルンアート
60周年を祝うるべー

丸いポストのある風景 ポストカード フォトコンテスト作品展

丸いポストのある風景をテーマに募集した作品の中から、入賞・入選作品を展示します。

とき 1月14日(土)～3月31日(金)

ところ ルネこだいら1階情報ロビー

※駐車場はありません。

主催 小平市文化振興財団、小平市

後援 日本郵便株式会社小平郵便局、小平商工会、小平市写真連盟、小平丸ポスト愛好会、こだいら観光まちづくり協会

問合せ 小平市文化振興財団 ☎042(345)5111



金賞「雨宿り」
撮影者：磯野宏樹さん

FC東京 サッカークリニック

FC東京普及部コーチがサッカーを指導します。

とき 1月15日(日)▷小学3年生…午前10時～正午

▷小学2年生…午後1時30分～3時30分

※雨天中止。予備日は1月22日(日)。

ところ 中央公園グラウンド

対象 市内在住・在学の小学2年・3年生

定員 各100人

※運動のできる服装で、サッカーボール、水筒、タオルを持参。

申込み 1月6日(金)まで(必着)に、ファクシミリまたは電子メールに、住所、氏名、学校名、学年、電話番号を記入のうえ、問合せ先へ(申込み多数の場合は抽選し、結果を全員に通知)

※小平市サッカー協会加盟チームに所属の方は、チームごとに申込み。

問合せ 文化スポーツ課 ☎042(346)9612、FAX042(346)9575、✉cdc0020@city.kodaira.lg.jp



1月31日(火)まで延長

キャッシュレス 決済還元キャンペーン

現在実施している、市内対象店舗での買い物などの決済でスマートフォン用アプリ a u P A Y・楽天ペイを使用すると、大手店舗の利用で決済額の最大15%相当、中小店舗の利用で決済額の最大30%相当が還元されるキャンペーンの実施期間を、1月31日(火)まで延長します。大手店舗、中小店舗それぞれの還元上限額は下表のとおりです。

※1月利用分は2月末頃に還元額が付与されます。

※a u、楽天以外のスマートフォンを使用している方も還元が受けられます。

	大手店舗	中小店舗
付与率	15%	30%
1回の支払いで還元される上限額	2,000円	5,000円
1か月に還元される上限額(1決済サービスごとの上限)	8,000円	20,000円

※大手店舗とは、原則大手チェーン店、フランチャイズ店など、中小店舗とは、原則中小企業基本法に定める中小企業者および小規模企業者です。

◆対象店舗の確認方法

対象の店舗は、店頭でポスターを掲示しています。また、小平市ホームページ(右図QRコード)からもご覧になれます。登録方法や使用方法など、詳しくは小平市ホームページをご覧ください。

問合せ 産業振興課 ☎042(346)9534



対象店舗